

小倉工業北辰会報 Vol.92

https://www.hokusin.net/

発行：令和8年5月18日

ものづくり教育の
更なる強化を目指し
充実する設備

公益財団法人三井金型振興財団 からの寄附に対する 感謝状贈呈式

令和8年4月16日(木)、福岡県知事が本校を訪問され、公益財団法人三井金型振興財団に対する感謝状贈呈式が執り行われました。今回の贈呈は、同財団による「令和7年度装置等購入助成金」を活用し、本校に汎用旋盤2台が整備されたことに対して、福岡県教育委員会より感謝の意が表されたものです。

当日は、本校校長をはじめ関係者が出席する中、厳粛な雰囲気で行われました。会場には、本校の教育活動を支えてくださる多くの方々への思いが感じられ、ものづくり教育に対する期待の大きさを改めて実感する機会となりました。

贈呈式では、教育長から公益財団法人三井金型振興財団へ感謝状が贈呈され、「金属加工の実践的な技術を学ぶ上で不可欠な設備である汎用旋盤を大いに活用することで、次代を担う産業人材の育成を期待したい」との挨拶がありました。本校が長年培ってきた工業教育への期待と、地域産業を支える技術者育成への願いが込められた言葉であり、出席者一同、深く胸に刻み込まれました。

式典終了後には、知事をはじめ来賓の方々から実習棟へ移動し、今回導入された汎用旋盤を使用した実習の様子を見学されました。実習では、生徒たちが真剣な表情で機械に向き合い、図面を確認しながら慎重に加工を進める姿が見られました。



実習の様子を見学
(旋盤実習：電子機械科2年)

切削の音が響く実習場には、緊張感の中にも活気があり、日頃から積み重ねてきた学びの成果が随所に感じられました。

知事は、生徒が実際に旋盤を操作する様子に熱心に見学され、加工内容について質問される場面もありました。生徒たちも、普段の実習で学んでいる内容や加工の工夫について説明し、ものづくりに対する自信と誇りを感じさせる姿を見せていました。また、来賓の方々からは、「金属加工は産業の基本の技術・技能のひとつであり今後も取組んでいくべき大切なものである」「地域産業を支える人材として期待している」といった声も寄せられました。

汎用旋盤は、金属加工の基礎を学ぶ上で欠かすことのできない重要な設備です。デジタル化や自動化が進む現代においても、素材の特性や加工の基本を理解するためには、実際に手を動かしながら学ぶ経験が極めて重要です。今回導入された設備は、生徒たちの技術力向上はもちろん、安全意識や集中力、そしてものづくりへの探究心を育む大きな支えとなることが期待されます。

【写真1列目】三井昭子 公益財団法人三井金型振興財団理事長(中央)、服部誠太郎 県知事(中央右)、寺崎雅巳 県教育委員会教育長(右)と関係の皆様

本校では今後も、地域や企業、関係団体の皆様からの支援に感謝しながら、実践的な工業教育の充実に努めてまいります。そして、

生徒一人ひとりが確かな技術と豊かな人間性を身につけ、地域や日本の産業界を支える人材として活躍できるよう、教育活動を推進してまいります。

JK A補助事業による アームロボット導入

このたび本校では、競輪とオートレースの収益を活用し、地域振興や人材育成などを支援するJK A補助事業により、株式会社安川電機製のアームロボットを導入しました。近年、製造業では自動化やDX化が急速に進展しており、産業用ロボットを扱う技術者の育成が重要となっています。今回導入した設備を活用することで、生徒たちはロボット制御やプログラミング、動作検証など、実際の産業現場を意識した実践的な学習に取り組むことが可能となりました。今後も本校では、地域産業を支える高度な技術者育成に向け、先進的な工業教育の充実に努めてまいります。



北辰会 入会式

母校では、卒業式前々日の本年2月27日に同窓会北辰会入会式が行われました。



卒業式を3月1日に迎える3年生にとって、いよいよ社会人になるための一つの区切りとしての重要な式であります。この式典により卒業生198名が北辰会の正会員となり、会員数は延べ24193名となりました。式は厳粛な中で始まり、伊藤校長からは著名な同窓が排出されている倉工同窓の一員となれる意義が挨拶で語られ、笹原会長からは新会員となる卒業生諸君への歓迎の挨拶が行われました。そして出席した北辰会役員や支部代表の皆さんが紹介されました。続いて、新入会員の代表から入会金が会長に手渡され、会長からは北辰会名簿が手渡されました。北辰会事務局からは北辰会の活動の内容が説明され、新入会員代表の挨拶、最後に各科クラスの同窓会幹事が紹介され、盛会のうちに入会式を終えることが出来ました。また、入会式の前に行われた表彰式では、3年間で最も活躍した卒業生に贈られる北辰会長賞は薬師神紗礼さんが受賞しました。新しい北辰会会員の皆さんとともに同窓生一同益々素晴らしい活動を行っていきましょう。

令和8年度 北辰会総会

日時：2026年5月24日(日)

会費：¥6,000

受付▶14時より

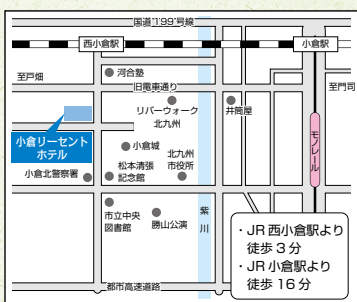
総会▶15時より

懇親会▶16時30分より

【当番幹事】

平成14年卒 平成24年卒

場所▶小倉リーセントホテル
北九州市小倉北区大門1-1-17
TEL：093-581-5673
FAX：093-582-1789



創立記念式典・記念講演・OB講話開催



伊藤校長挨拶

5月1日晴天の中、令和8年度の創立記念式典・記念講演会が母校体育館で生徒全員が一堂に集した中で厳粛に開催されました。

伊藤学校長が、本校創立以来

127年の歴史と偉大な卒業生の足跡を紹介し、在校生に物事にチャレンジし、新しい歴史と伝統を目指してほしいと式辞を述べられました。続いて笹原裕明北辰会会長が、輝かしい先輩の活躍を紹介し、技術革新が加速的に進む今日、産業界は若い新しい発想ができる人を求めている。倉工での学びは益々重要となる。高校生活を充実して、先輩に続いてほしいと、激励の挨拶を行いました。更に、吉浦美由紀PTA会長が在校生への激励の祝辞を述べられ、生徒諸君の元気な校歌の歌声で127年の区切りとなる創立記念式典を終えました。



感謝状贈呈

球部創部100年を記念して発行された記念誌の著作者で、母校野球部で活躍された、スポーツ史の権威で長く大学の教鞭を取られて松尾順一博士昭和46年機械科卒へ、母校への支援に対する感謝状が伊藤校長より贈られました。松尾順一氏は体調を崩され参加できませんでしたので、代理として松尾氏の先輩にあたり甲子園でも活躍された桂口修氏(昭和44年機械科卒)が授受されました。

その後、記念講演及び各教室に分かれて行われるOB講話で講師を務めていただく先輩方が体育館壇上に登場。各分野で活躍され



片山敏男氏

OB講演・講座一覧

全体講演

- ①松尾 順一 (S46機械) 母校生徒への激励のメッセージ
- ②片山 敏男 (H4電気) 工業高校で身につく力は、一生モノだ～技術力と知識が未来を支える基盤に～

講座

- ①田中 時彦 (S46機械工作) 目的をもって旅に出よう
- ②古賀 一成 (S61設備工業) 技術×気づき=価値になる仕事～「当たり前」を疑える人が、価値を生む～(競技台を使い公式ルールのもとで)小倉工業高校No.1強腕決定戦!!
- ③西岡 清隆 (H2工業化学) 「人生を楽しむ方法5選」～やりたいことを引き寄せる生き方～
- ④高橋 徹 (H3電子) クラブが取り組む社会連携活動及びサステナビリティに関する取り組みについて
- ⑤北出 尚大 (H4機械) 技術で社会を支える仕事 -日立で働くという選択 -未来を創る技術者たちの挑戦と貢献～
- ⑥片山 敏男 (H4電気) あなたの知らない自動車保険とこれから。交通事故の事例。営業のお仕事について。人生は選択の連続!～選ぶのはキミだ～
- ⑦岡田 研一郎 (H5電気) 電車が動くしくみや会社での業務や生活など
- ⑧野瀬 正伸 (S59電子) AIと一緒にプログラミングする「パイプコーディング」の紹介と実演
- ⑨堤 清輝 (H10電気) 社会生活におけるコミュニケーションについて (いろんな年齢の方と早く仲良くなるヒミツ)
- ⑩川上 正喜 (H10電子) バイク向けコネクテッド装備開発の難しさ
- ⑪三木 拓也 (H13電子) 3Dプリンター無限の可能性(実際に3Dプリンターを見て、触れてみよう!)
- ⑫野口 晃平 (H19電子) あの時、学んでいたことが今の武器になった
- ⑬上野尾 諒人 (H20電子) 働く中で学んだことについて
- ⑭石川 祥 (H23電子) 日常の仕事について
- ⑮岩崎 優 (R4機械)
- ⑯梅山 永我 (R5電子)



講師の紹介

ている先輩の紹介が行われました。休憩をはさみ、記念講演会に移り、まず表彰された松尾順一氏の母校生徒への激励のメッセージが桂口氏より代読されました。二人目の記念講演者として平成4年電気科卒で、株式会社日立インダストリアルプロダクツ電機システム事業部パワエレクトロニクス本部部長の片山敏男先輩に講演頂きました。片山氏は、母校卒業後日立製作所に入社大甕工場にて技師、技師長として長く活躍され、現在日本橋の重要技術分野でもあるパワエレクトロニクスの日立グループのリーダーとして国際舞台で活躍されています。片山先輩からは、「工業高校で身につく力は一生ものだ」を演題に、普通に小倉工業で過ごした人の話、気楽に話してほしいと話始められ、時

間を守る・挨拶をすることは倉工で身についていた。また電気科の授業で、危険を知ることができるも身につけていたため、現場が怖くなかった。工業高校での学びは、現場で即戦力になりえた。分からないときにすぐ聞く。失敗を隠さない、恐れがない。能力があってもそれが出来ない人が多い。『今学んでいることを大切に、前向きに学校生活を送ってほしい。』と結ばれました。休憩・移動をはさみ、校内16の教室に分散して卒業生のOB講話が開催されました。3Dプリンターを数台持ち込み後輩に実演体験をしてもらって楽しむ講座など、母校卒業後かわらなくなってしまった話を中心に、技術や生き方、苦労している点や楽しいこと、また趣味の話など、多岐にわたって在校生へのメッセージが伝えられました。

記念講演や教室での講話を聞いた多くの生徒の皆さんからは、『姿勢と積み重ねという言葉が特に心に残っている』『今後の学び姿勢を考えると、改善していきたい』『素直さが大事、少しずつ改善していきたい』と、講話に感動し、実践力を高める感想が寄せられ、在校生にとって素晴らしい会となりました。



教室での講話風景

転入のご挨拶



前教頭
見玉 正広

令和8年度の人事異動により、前任の児玉正広教頭先生の後任として、戸畑工業高等学校より転任して参りました教頭の橋本典和と申します。どうぞよろしくお願いたします。127年の歴史と伝統のある小倉工業高等学校に教頭として赴任できましたことを光栄に感じるとともに、持続可能な社会の作り手として次代を担う工業技術者を輩出するという重責をひしひしと感じております。

今年度は、「変化の激しい時代を生き抜くため、高い志と意欲をもって新たな価値を生み出す倉工生の育成」を教育目標に掲げ、伊藤校長先生のご指導の下、職員一丸となり教育活動を展開しているところでございます。そして、今年度は200名の新生を迎え、上級生による「倉工魂を芽生えさせる新入生指導や、自律と協働を学ぶ2泊3日の宿泊研修を行い、倉工生としての礎を築いているところでございます。さらに、23年生はものづくり九州大会や部活動県大会出場を目指し、練習に励んでおります。これらの充実した教育活動が行えますのも、北辰会の皆様による物心両面にわたるご支援の賜物であると感じております。この場をお借りして感謝申し上げます。最後に、小倉工業高等学校の更なる発展のため、微力ではありますが精いっぱい尽力して参る所存でございます。今後もしろしくお願いいたします。

転出のご挨拶



前教頭
見玉 正広

晩春の候、北辰会の皆様には日頃より母校・小倉工業高校の教育活動に多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。さて、この度の人事異動に伴い、一年間ではございますが、荏田工業高校へ赴任することとなりました。在任中は北辰会をはじめ、地域や保護者の皆様に温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。

教頭としてのこの一年間、伝統ある小倉工業高校の重責を担う中で、地域社会から寄せられる絶大な信頼と、幾多の先輩方が築き上げてこられた揺るぎな

い誇りの結晶である「倉工」というブランドの重みを改めて実感しました。中でも、校訓の一つである「質実剛健」が息づく体育大会で見せた圧倒的な一体感や日々ひたむきに技術を磨く姿、そしてその成長を我が事のように支えてくださった北辰会の皆様の熱い母校愛に触れ、私自身、日々身の引き締まる思いで職務に邁進することができました。わずか一年という短い月日ではありますが、伝統の重みと皆様の情熱に触れた日々は、私のこれからの歩みを支えてくれる、何よりの糧となりました。新たな任地におきましても、小倉工業で授かった学びを胸に、誠心誠意、職務に邁進する所存です。最後になりますが、小倉工業高校のさらなる飛躍と、北辰会の皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。転出のご挨拶とさせていただきます。一年間、本心にありがとうございました。

部活動成績 2025/12～ 2026/5/7 現在

●野球

九州地区高校野球福岡大会
2回戦 小倉工業 4 - 0 中間
3回戦 小倉工業 2 - 1 小倉商業
4回戦 小倉工業 8 - 4 北九州市立
5回戦 八幡南 8 - 1 小倉工業

北九州市長杯争奪高校野球大会

1回戦 小倉工業 4 - 3 東筑紫学園
2回戦 慶成 6 - 5 小倉工業

●バレーボール部

全日本高校選手権大会福岡県大会

1回戦敗退

県総体 北部ブロック予選会 (男子の部)

小倉工業 2 - 0 若松
小倉工業 2 - 1 八幡
小倉工業 2 - 1 八幡工業
小倉工業 1 - 2 九州国際大学付属 (準優勝)

●ラグビー部

10人制新人大会 県3位

九州大会10人制3位グループ 3位

(合同チーム：小倉工・北筑・中間で参加)

全九州大会 県予選 3回戦敗退

●サッカー部

全国選手権福岡大会 第二次予選
ベスト24

●バスケットボール部

北部ブロック年生大会 (三チーム出場)

Aチーム 二回戦敗退
Bチーム 二回戦敗退
Cチーム 一回線敗退

●バドミントン部

新人北部ブロック予選会

団体戦 北部7位 (福岡県大会出場)

新人県大会 初戦敗退

●なぎなた部

全国選抜大会

男子個人

化学系1年 樋口理音 初戦敗退

●空手道部

全九州新人大会 九州北ブロック

男子団体組手 第5位

男子個人組手 優勝

電気科2年 岩野次郎長

全九州大会

男子個人組手 準優勝

電気科2年 岩野次郎長 (全国大会出場)

男子団体組手 (全国大会出場)

全国選抜大会

男子団体組手

男子個人組手

電気科2年 岩野次郎長 初戦敗退

●総合運動部 (水泳)

全九州大会

男子100mバタフライ18位

タイム58秒63 機械科3年 樋口隆太

●ジャパンマイコンカーラー

2026全国大会

カメラクラス

工業化学科2年 藤原大翔 3位

ベーシッククラス

電子科2年 八尋慶 出場

アドバンスドクラス

電子科2年 馬場怜汰 出場

●ものづくり部 (ロボット)

全国ロボット競技大会 出場 予選敗退

お知らせ 定期戦

福岡工業 - 小倉工業

5月27日(水)

福岡工業グラウンド



空手道部

令和8年3月24

日から26日まで、

長野県松本市で行われたジュニアオリンピックカップ第45回全国高等学校空手道選抜大会に参加しました。

昨年度に続き九州大会を勝ち上がり、連続して全国選抜大会の出場を決めました。今回は男子団体組手(5人制)・男子個人組手(-68kg級)の2種目の参加となりました。昨年の悔しい結果を受け質・量ともに充実した練習を重ねて大会に臨みましたが、まだまだ全国選抜大会のレベルは高く、男子団体組手・男子個人組手ともに惜しくも初戦で敗退しました。



基礎基本にしっかりと取り組むことで、空手道部員は個々の実力をつけてきており、連続して全国選抜出場によって自信をつけることができたと感じています。5月から始まるインターハイ予選に向けて、技術のみならず精神面も鍛えていきたいと考えています。



全国大会

なぎなた部

第21回全国高等学校なぎなた選抜大会は令和8年3月21日から22日に渡り、兵庫県伊丹市で開催され、本校から男子個人試合に1年樋口理音君が出場しました。総合運動部なぎなたは令和6年秋に活動を始めたばかりで部員も多くはありません。その中で新しいことに挑戦しようとする気持ちを大切にしながら練習を重ね、競技人口が少ないことにも助けられ、初の全国大会出場となりました。なぎなたは女子の武道として認知されてきましたが、近年全国では男子選手の増加と競技力の向上は著しく、一勝を掴むことはできませんでした。けれども大会の雰囲気の中で臆することなく、今持っている力を発揮することができたのは貴重な前進でした。その後、上位者の気構えや気迫を感じ、試合運びを多く見て学ぶことができました。この経験を糧に次につなげていきたいと考えています。



(総合運動部なぎなた顧問 牧千幸)



エレクトロニクス技術部 ジャパンマイコンカーラー2026

本校同窓会である北辰会よりご支援を賜り、エレクトロニクス技術部と電子機械科の生徒がジャパンマイコンカーラーに出場いたしました。大会での結果は次のとおりになりました。

○福岡県大会 10台出場

令和7年11月3日(日)

小倉工業高等学校 多目的ホール

Cクラス 九州地区大会出場1台 準優勝

Bクラス 九州地区大会出場2台

優勝 3位

Aクラス 九州地区大会出場2台

11位 13位

○九州地区大会 5台出場

令和7年11月15日(土)、16日(日)

佐賀県佐賀工業高等学校 体育館

Cクラス 優勝・全国大会出場1台

Bクラス 6位敢闘賞・7位敢闘賞・

全国大会出場1台

Aクラス 21位 全国大会出場1台

○全国大会 3台出場

令和8年1月10日(土)、11日(日)

日本工学院北海道専門学校(北海道登別市)

Cクラス 予選1位 決勝トーナメント進出

全国3位

Bクラス 予選記録なし 予選敗退

Aクラス 予選記録なし 予選敗退

今年度はご支援のおかげで、県大会ではBasicクラスで優勝することができました。Cameraクラスでも準優勝することができました。九州地区大会ではCameraクラスで優勝することができました。

全国大会では、一段とハイレベルな対戦が多く勝敗を予想できない状態でした。そのぎりぎりの中でCameraクラスは全国3位を獲得できたことは成果と言えます。また全国大会では、コースの難易度が高く設定されておりマイコンカーを調整できなければ、すぐにコースアウト

ジャパンマイコンカーラー2026 全国大会



してしまいます。Basicクラス・Advancedクラスでは調整技術に課題を見つけることができませんでした。課題を解決し次回に備える取り組みを長期間行うことで、更なるレベルアップを目指し制御技術の向上を行います。最後になりましたが、北辰会からのご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。(顧問 西宏幸)

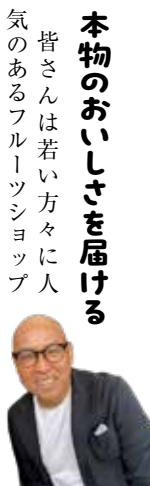
活躍する卒業生



皆さんは若い方々に人気のあるフルーツショップ「MOON」をご存じでしょうか。北九州市門司区を中心に小倉北区、福岡市に店舗展開しています。店内では、フルーツパフェやフレッシュジュースなどその場で手作り、新鮮なものが食べられます。この事業を展開されているのが、井門隆俊(昭和50年機械科卒)さんです。

井門さんは、小倉工業卒業後、新日鉄八幡(現日鉄九州八幡地区)に就職するも大企業の雰囲気になじめず

早期リタイヤ、在住していた門司区の八百屋さんに弟子入り。少し仕事を覚えてから親し仕事を覚えてから軽トラで野菜や果物を積んで北九州すべての団地へ訪問販売を始めた。1970年代で反響はあった。やがて自分の店を持つ。これが現在の土台となるいかど商店の始まりです。ある時、父の葬儀の場で、送られてきた花輪を見て花輪の中心に果物の缶詰を置けるのではとひらめき、早速特許を取得。全国で活用され話題になりました。事業展開を進める中で、食品スーパーへの出店、ギフト商品専門店、葬儀用スタンドの作成・販売を進めて行く中、海外のフルーツ事情を知りたくて、オレンジの買い付けにアメリカに行った時、どうしてもおいしいものを買いたい、そのためには自分のことを相手に覚え



父さんの許可をもらい軽トラで野菜や果物を積んで北九州すべての団地へ訪問販売を始めた。1970年代で反響はあった。やがて自分の店を持つ。これが現在の土台となるいかど商店の始まりです。ある時、父の葬儀の場で、送られてきた花輪を見て花輪の中心に果物の缶詰を置けるのではとひらめき、早速特許を取得。全国で活用され話題になりました。事業展開を進める中で、食品スーパーへの出店、ギフト商品専門店、葬儀用スタンドの作成・販売を進めて行く中、海外のフルーツ事情を知りたくて、オレンジの買い付けにアメリカに行った時、どうしてもおいしいものを買いたい、そのためには自分のことを相手に覚え



てもらう必要があると考え、剃刀を買い、夜ホテルでスキンヘッドに。翌日以降、その効果は抜群。一目で自分のことを覚えてもらえる。大成功であった。爾来それは続いている。そして、おいしい果物を届ける仕事は更に展開、果物や野菜を販売する店に来店するお客さんにその場でフルーツパフェ、フルーツサンド、フルーツロール、フルーツギフトなど作って食べていただき大評判となった。MOONの原型です。そして、井門先輩が始めたかったものの「本物のおいしさを届ける」事業は、五十年を経て門司区を中心に北九州、福岡市と事業が展開されています。

本物のおいしさを届ける

教職員の異動

【転出】

- ▽見玉 正広(教頭) 苅田工業高校
- ▽橋本 朋子(主幹教諭) 戸畑工業高校
- ▽島村 圭彦(教諭) 退職
- ▽徳光 海響(教諭) 八幡工業高校
- ▽山田 信介(教諭) 戸畑工業高校
- ▽倉本 和典(教諭) 八幡工業高校
- ▽安部潤一郎(教諭) 戸畑工業高校
- ▽十時 英世(常勤講師) 北九州市支援センター
- ▽小川 滋子(非常勤講師) 北九州市支援センター
- ▽居倉 純二(非常勤講師) 県教委
- ▽嘉村 航(事務主任) 県教委

【転入】

- ▽橋本 典和(教頭) 戸畑工業高校
- ▽久保 光平(教諭) 苅田工業高校
- ▽池田 大将(教諭) 新採
- ▽早川 一輝(教諭) 教育センター
- ▽徳久 竜馬(教諭) 新採
- ▽山本 直樹(常勤講師) 小倉西高校
- ▽後田 真宏(常勤講師) 京都高校
- ▽大塚 敏之(常勤講師) 豊国学園高校
- ▽和田 恵子(常勤講師) 遠賀高校
- ▽都地伊久子(非常勤講師) 新採
- ▽岩永 蒼生(事務主事) 新採

お詫びと訂正

先般お送りしました令和7年12月発行の会報vol.91におきまして、平成9年ご卒業の古田徳幸様を、誤ってご逝去された方として掲載してしまいました。

古田徳幸様はご健在でいらっしゃいます。

ご本人様、ご家族の皆様、並びに会員の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、心より深くお詫び申し上げます。

今後はこのようなことのないよう、細心の注意を払い、確認体制を徹底してまいります。

何卒ご理解とご容赦を賜りますようお願い申し上げます。

北辰会年会費と教育振興基金納入のお願い

北辰会報紙面で紹介させていただいていますように教育環境が大きく変わっている中で母校への支援がこれまで以上に重要になっていきます。北辰会活動を継続し、母校への応援を続けるには会員諸氏のご支援が欠かせません。

年会費の納入と教育振興基金へのご理解とご支援をお願いいたします。

★北辰会年会費は年3000円です。

★教育興基金は一口1000円で、出来るだけ二口以上をお願いしています。

また、北辰会費、教育振興基金は振込用紙によるご納入のほか、クレジットカードでも納入が可能です。詳しくは、北辰会ホームページをご確認ください。

年会費は

会費を払う

ボタンから入ります。

教育振興基金は

寄付をする

ボタンからです。

こちらで北辰会への寄付も受け付けています。是非ご協力をお願いいたします。

「会費・教育振興基金・寄付のお願い」をクリック

北辰会ホームページはコチラから

行事予定 (令和8年度)

5月24日(日) 令和8年度北辰会総会 於 小倉リーセントホテル	● 関東支部総会 11月14日	● 豊前築上支部 未定
8月下旬(予定) 部活動がんばろう会場 場所未定	● 中部支部総会 7月11日	● 行橋京都支部総会 未定
10月13日(火) 第33回北辰会オープンゴルフ大会 勝山御所カントリークラブ	● 近畿支部総会 11月21日	● 小倉南支部総会 11月中旬
	● 福岡支部総会 10月24日(予定)	● 小倉北支部総会 4月18日
	● 若戸遠賀支部総会 令和8年3月	
	● 門司下関支部総会 未定	